







Code is 量

ジーズアカデミー福岡主任講師 大杉太郎

自己紹介

- 氏名: 大杉太郎
- Twitter: @tarosg
- 仕事: エンジニア, プログラミング講師
- 技術: Laravel, JS, Deno, (Rust)
- 好きなもの: , , ,  ,

- コメント

はじめに（一番言いたいこと）

学ぶことが目的ではない。

- アイデアを実現するプロダクトをつくる
- プロダクトをつくれる人間になる

つまり、「Code is 量」だッ！

Why Code is 量 ?



質



量

量 \propto 時間

量を実現するには時間が必要！

もくじ

- 時間はなぜ必要か
- 時間をどうやって作るか
- まとめ

時間はなぜ必要か

時間はなぜ必要か

人間の「理解」の構造が原因

- 初めての人「コードが理解できない！！」

↑ なんで??

理解 is 何？

理解 = 多くの具体例から法則を見出すこと（ 試行錯誤）

具体例 = 「書いたコード」と「動作結果」

∴ わからないときは「具体例」が足りない！

具体例を増やす方法

量 \propto 時間

- 材料をたくさん揃える.
- 「時間」が具体例の「量」「多様性」を生み出す.
- わからなくても手を動かしてコードを書くことが大事！

時間はなぜ必要か

- 理解するには多様な材料が必要.
- 多様な材料を集めるには量（時間）が必要.

プログラミングは「できた」→「わかった」の順番！

つまり，Code is 量！

時間をどうやって作るか

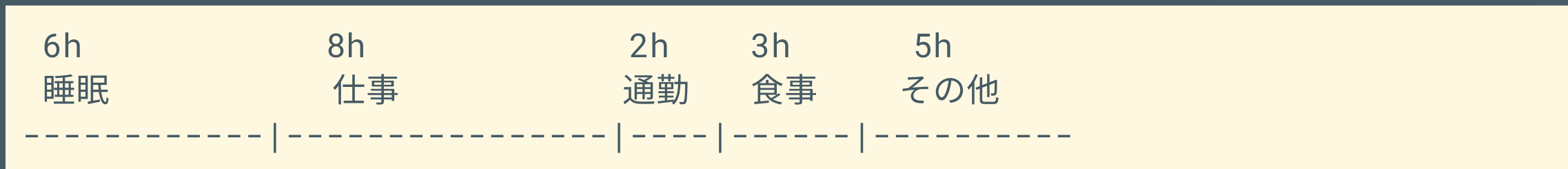
時間をどうやって作るか

時間はない！

- 人間の 24 時間は埋まっている.
- すでに使われている時間を削る.

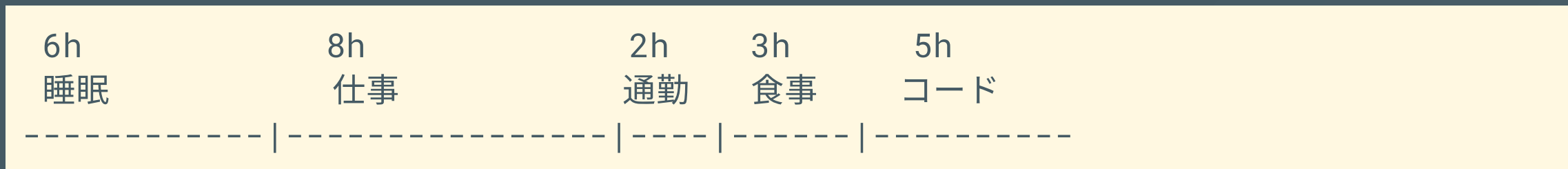
まず 1 日のスケジュールを書いてみましょう.

例 1



- 絶対に必要な時間とそれ以外を分ける.
- 「それ以外」を全部プログラミングにつぎ込む

例 1



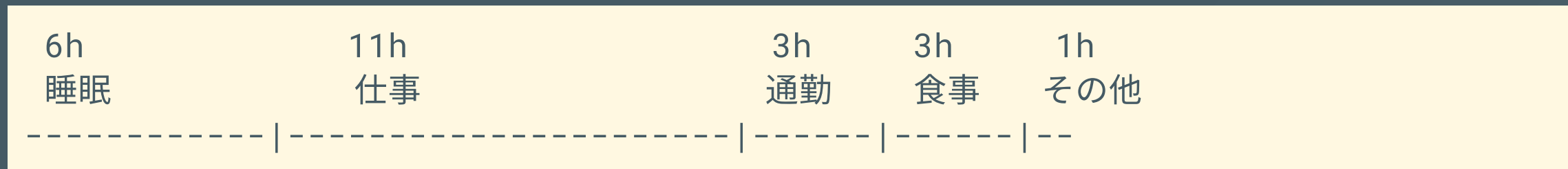
- Good



Point

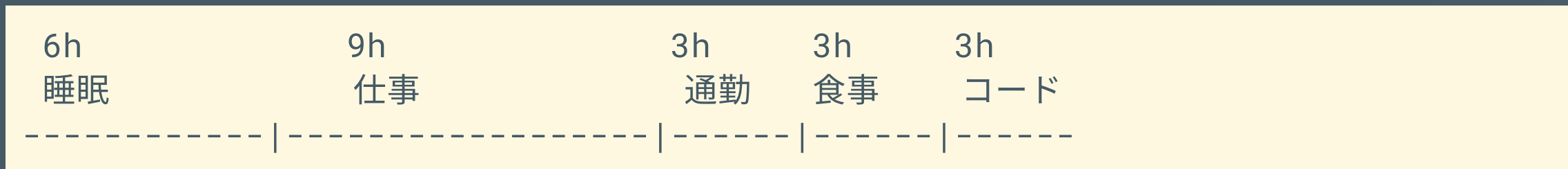
- 「優先順位」を決める！
- 「やらないこと」を明確にせよ！
- プログラミングは「最優先事項」！

例 2



- 時短するしかない！

例 2



- 必要なことをより短い時間で実現する。
- これは「質」の議論。仕事は経験値があるので時短できる。

質の議論をするためには

1. 量（経験値）を準備する.
2. 「経験値」を用いて時間を「圧縮」する.

「量」がないと「質」は議論できない！

∴ まずは「量 > 質」，つまり **Code is 量**

時間をどうやって作るか

時間はないッ！

1. 優先順位（やらないこと）を決める.
2. 質を高めることで時間を作り出せる.

まとめ

まとめ

Code is 量！

- 「できる」 → 「わかる」の順番．材料を集めるには時間が必要！
- 時間はない．やらないことを決めて質を高める！

まずは時間を最大限確保しましょう！
Code is 量！



Thanks!



alt text